

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	南あわじ市役所		代表者名	郷野仁史	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	市立図書館	連絡先電話番号	0799-53-0234
担当者役職	係長	担当者氏名	河野沙織	連絡先E-mail	
住所	656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲300				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	市内図書館・図書室職員らの方向性と目的の共有	
概要	市内図書館・図書室の組織統一が浸透し、職員・会計年度任用職員が共に目的を共有する際、方向性や捉え方を、各自自治体の事例と将来の図書館の動向などの豊富な知識で助言、支援していただきたい。			
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） デジタルアーカイブ/図書館			

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	843	令和8年1月29日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年8月28日	支援・助言(オンライン)	9時30分	10時50分	
				活動時間（分）	80
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回は初めて、社会教育課と学校教育課が合同で会議に参加したが、学校図書館と公立図書館の関係性や重要なポイントについて両課の視点を配慮した助言をいただいた。大変有意義な内容にいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	7人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	7	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	公立図書館の予算や人材の確保が難しく事業が停滞しており、日々の業務を回すために目的の共有をする時間が不足し、アドバイスに沿った実践ができていない。ただ、市民と協力したイベントや、市民に開かれた環境づくりへ試行はできており、学校図書館側も機能や環境が予算のない中で推進されている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	持久力や予算、マンパワーに乏しい中で「市民に開かれた図書館」に向けて積み上げていきたいが進め方が見えないので、助言をいただきたい。図書館事業をプレゼンする資料を作成したので、合わせてご助言いただき、庁内で訴えかけられる内容にしたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<p>図書館従事者は他の部署へ遠慮しがち。公共業務である以上、重要性はどこも同じなので、声をあげていってよい。伝え方の戦略は必要。添付の資料について、もっとダイレクトに、一般の方は「図書館の業務に誤解がある」と言ってみては。また、国の政策の情報も入れることによって、幹部に必要性が伝わる。</p> <p>コミュニティの創出については、月一企画化してルーティンに組み込むことが続けやすいコツ。会場設営は市民の協力を得、図書館は広報などで協力する方法がある。</p> <p>「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」は、実現性は自治体判断が重要になると考え</p>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<p>プレゼン資料を助言通りに修正し、より市内職員にも伝わりやすい内容に改善できた。また、今後の方針の立て方を悩んでいたが、続けやすい方法を教えていただき、継続の可能性を見出すことができた。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた 図書館事業を市内職員へプレゼンする資料。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<p>組織業務改善の道筋を教えていただいたので、これから実践、試行を継続していく。</p>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>職員7人のみだったのでアンケートは取らず感想を口頭で確認した。岡本様のおかげで、公立図書館・学校図書館の両方の視点に叶うアドバイスをいただけたと大変高い評価が複数あった。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 市内職員にプレゼン資料で図書館の役割を周知し、コミュニティの創出は継続できるようにルーティン化を実践する。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<p>市民に開かれた図書館づくりに向かって図書館職員全員が図書館の役割を共有し、役割を果たす事業を継続する。</p>	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

